

2015  
**3**  
vol.38



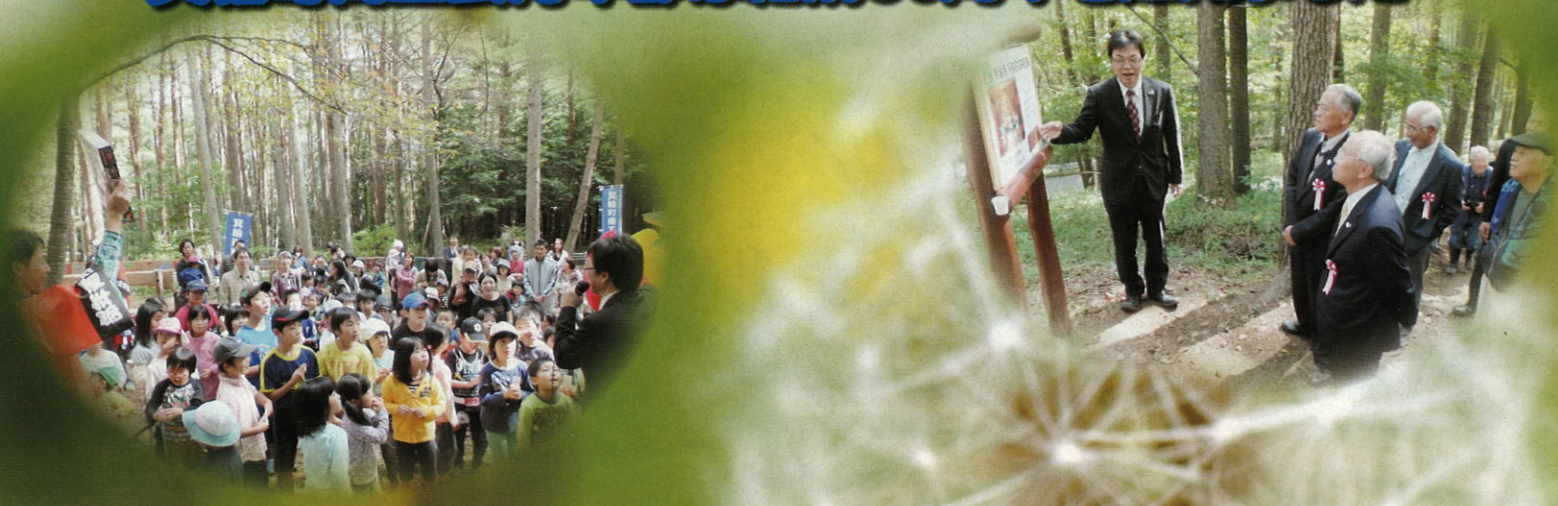
# 商工会報

# みなのわ

箕輪町商工会青年部結成50周年記念式典



**地域と共に歩み、地域の皆様に支えられ  
箕輪町商工会青年部は結成50周年を迎えました**



# 所感



会長 黒田 重行

年改まりまして早3ヶ月となりましたが、皆様には力強く希望溢れるスタートを切られた事と拝察し大慶に存じます。

さて、昨年は相変わらずの異常気象から雪害、水害に見舞われ、又、わが長野県は木曾の山津波や火山噴火そして断層地震と、まさに災害列島と化した感がありました。犠牲となった方々のご冥福と、被害に遭われた皆様には心からお見舞いを申し上げます。

経済状況は「アベノミクス」も「地方再生」も、その実感を得るには程遠いと言わざるを得ません。

そもそもソ連崩壊とベルリンの壁消滅そして中国の改革開放によって、当時共産国の30億人が10億人の自由諸国市場に参入した為に、安い労働力を以って一気にデフレ化し、それまでの20世紀型ビジネスモデルである効率的、高品質、大量生産のわが日本の一人勝ちの時代が終わってしまった。

以来、我が国では中国や東南アジア、南米、アフリカ等へ生産拠点を移す、企業のジブシー化が進んでしまったのだそう、今すべきは『全アジアを自分の市場として、日本人の英知を結集し独創的な構想力で戦略を持って臨むこと』、だそうです。

本年度で任期満了となります。これまでの皆様のご協力に深謝申し上げ、ご挨拶いたします。

# 新春講演会

今年1月23日(金)夕方から、地域交流センターを会場に、町長を講師



に迎え、「めざす新しい箕輪町像」をテーマに開催し、約90名が参集しました。

例年と異なり、参集者は会員と招待客に限定し、会場も総会と同じ場所となりました。

今講演会は、12年振り町長選間もない時期であり、新町長講演案で早くから決まっていたものの、就任間もない頃で果たして承諾頂けるか不安でした。町長は講演冒頭で、躊躇の心境に触れておられました。最終的に本会との関係づくりに配慮いただき、改めて感謝をしているところです。

演題を「ますます元気な箕輪町を目指して」に、まずは、生い立ちから町長選出馬の経緯まで、エピソードを織り交ぜて紹介されました。続いて席上配布された資料「7つの約束と基本政策」(選挙公約と同じ)を使い、さらに力強い町づくりのための具体的な施策について、縷々お話しただきました。

その中で、「箕輪町全国ブランド化」「少子高齢化対策」「男女共同参画社会

促進」「農業支援」「移住交流促進」「住民満足度の高い行政運営」は、早く手掛けたい事項とし、商工会には特に、ブランド戦略の核になるような商品や製品の創出、に期待をしているとの事でした。

役場職員には、全て民間に任せるのではなく、プロ意識を持ち、自ら提案行動するように戒めていると仰っていました。我々にも当てはまることと身の引き締まる思いがしました。

期待通り、町づくりへの熱い思いが伝わってくる講演で、質疑含めて予定した1時間は忽ち過ぎ、質疑は会長が代表してお礼と感想を述べるに留め、講演会後の新年語る会、で個別にお願いする事にして講演会は終了となりました。

# 新年を語る会



総会と同じように、会場を地域交流センターの交流室に移して行いました。参加者は、講演会聴講者に10名が加わり、約百名に増えました。

移動仕切り壁の不備により、想定より手狭で窮屈な会場になってしまいました。しかし却って、密度ある交流となり熱気ある会になった様でした。

講演会で挨拶の場面がなかった会長から新年の挨拶があり、町長、県議、町議会議長の祝辞、ご来賓紹介の後、

議会総務産業委員長の乾杯ご発声で、新年の交流が始まりました。先程の講演会で質問の機会を逸した多くの会員が、お酒の力も借り、新町長に思う存分に問いかけ、あるいは要望し、持論を訴えたからでしょうか、お酒がすぐ底をつきました。今回は会費も押さえ、ある意味簡素な会設定となりましたが、参加数にしても講演内容にしても、実の多い会であつたと思っております。町を良くする、元気にする、来てみたくなる町にするのは、誰も異を唱えることのない目標・方向であり、関わる人々が自分の立場・役割の中で、その実現に向け一歩を踏み出す、相互に補完し合い、より良いものに形作る、そんな動きの契機になつたら嬉しいと思います。



## 商業部会

### 退任挨拶



部会長 竹腰 公夫

この度、商工会商業部会長を退任するに当り一言ご挨拶申し上げます。

平成二十四年五月以来三年間にわたり商業部会長の役にかかわらせていただき、皆様にはご指導、ご協力を賜りありがとうございました。

この間、プレミアム商品券発行事業、ガイドマップ作成事業、研修会、講演会など行い、私自身も大変勉強になりました。

そんな中で町民の皆様、会員の皆様のご意見を聞き当会の役割に対する期待や注文の大きいことも実感しました。今後の経済動向や情報化社会の進展など、当会を取り巻く環境の変化は大きくなると思いますが、当会の重要性もさらに増すことと思っております。

会員の皆様のご今後の活躍とご健勝、町商工会のご発展を心から祈念して退任のご挨拶とさせていただきます。

### 視察研修旅行

#### ・関西商店街とキリンを訪ねて

昨年10月22日23日に20名(女性10名、男性10名)参加のもと、大阪府及び兵庫県にあり、道頓堀商店街・新世界商店街(通天閣商店街)・魚の棚商店街と神戸キリンビール工場を視察して参りました。



どの商店街も400年以上の歴史があり、活気に満ちていました。現役員体制では最後の視察研修という事もあり、宿での懇親会や移動バスの中での様々な催し物が例年以上に行われ、参加者全員の親睦をより深める旅行でもありました。



## 建設業部会

### 退任挨拶



部会長 白鳥 邦夫

5月の通常総会で、3期9年勤めた、建設業部理事を退任させていただきます。

今期の、部長任期3年間に無事に全うすることが出来ましたのは、部員の皆さんを始め多くの皆様の支えがあったからこそであります。

先任の間、商工業を取り巻く環境は大きく変化をしましたが、今も昔も商工会が、地域の経済団体として果たす役割は非常に大きなものがあると思っております。景気は、今後一層厳しい状況が予想されますが、事業連携による地域力の強化こそ基幹産業である建設業の活性化につながるかと確信しています。

退任後も、相変らぬご交誼を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。有難うございました。

### 視察研修旅行

副部会長 北澤 宗則

建設業部会では11月16日17日と東京方面へ視察研修旅行へ行ってきました。まず、初日は名古屋城本丸御殿復元工事等の現場視察を行いました。

日曜日のため作業風景の視察はできませんでしたが、伝統的な手法や技術を継承しつつ、最新の安全設備や仮設設備の元で作業を行っている様子が分かり、改めて当時の職人の技術の高さを



にお天気次第と説明いただいた電力マンには、悩みの種のようなものでした。新しい部会員の参加者もあり、懇親を深め大変有意義な視察研修でした。

を知ることが出来ました。

次の視察先はリニア鉄道館です。あと十数年後開業が見込まれているリニア中央新幹線の技術に関する展示や疑似体験試乗を行ってきました。館内には昔の鉄道列車の展示もあり、部会レジェンド達も懐かしく見学していました。

翌日は中部電力の「メガソーラーたけとよ」の視察でした。7500kwの国内有数、中部管内最大級のメガソーラーです。対岸ではベース電源として火力数基が盛んに運転されています。

隣の武豊火力発電所1基当たりの発電量は37・5kw、メガソーラーの50倍。これだけ大きなメガソーラーでも晴天時の最大出力で小さな火力発電所1基の送風機のモーター動力分しか発電できないというのには驚きを感じました。悪天候時に電力需要が高まった場合、発電しないようにとバックアップ用の火力発電所が横で毎日整備されている、というのにも不思議な光景でした。まさに「お天気次第」。電力事情については奥が深く、まだまだ学ばなくてはいけない事が多いと感じました。太陽光発電も完成された技術というよりも、運用や政策次第、おまけ

平成26年10月11日、半年以上雨にも負けず風にも負けず、部員同士衝突し、励ましあい協力しあいながら作業してきた『ながた自然公園フィールドアスレチック』の改修作業が完成し、リニューアルイベントを迎えました。

改修はもちろん、多くの方にこのアスレチックを知ってもらうことも大きな目的でしたので様々な手段でPRしてきました。その甲斐あって当日はながたの森が子ども達でいっぱいでした。作業中は数人、一日作業していても誰も来ない日もあったこのアスレチックに数百人の子どもが遊んでいる！感極まる場面でした。飲食の露店や手作り豚汁の振る舞い、抽選会なども盛大に行い、多くの子どもの思い出になったと思います。

数十年後、また老朽化してきたこのアスレチックを、この日来てくれた子供たちがきつと我々と同じ想いで改修してくれる：そう確信しています。



## かけがえのない人達と かけがえのない地域のために

平成27年2月7日、伊那プリンスホテルにおいて箕輪町商工会青年部結成50周年記念式典を執り行いました。

白鳥町長、黒田会長をはじめ町内外から約70名の皆様にご臨席賜り、盛大かつ静粛にこの記念すべき日を共に祝っていただきました。

多くの皆様より暖かい励ましのお言葉や青年部に対する期待のお言葉を頂戴しました。私達が頑張ってきた事は皆さんが見てくれていて期待してくれている、そんな事を重く受け止め、これからもより一層努力しようという心で誓いました。

準備や当日の運営等慣れない事ばかりで大変でしたが、これからの青年部を担う若者が何かを感じ取ってくれば大成功だったと思います。10年後今度は呼ばれる側として、青年部がどれだけ成長しているかを見るのが楽しみです。ご協力いただいた皆様方、本当にありがとうございました。



## フエンシング大会

常任委員 竹内 一真

フエンシング大会・もみじマーケットが10月18日・19日に行われました。今回のイベントは初めてグループでイベントの企画を任せられ、地域振興グループ会議で「フエンシング大会・もみじマーケット」を盛り上げると共に来場した子供達にまた来たいと思ってもらえるようなイベント。そして子供達が将来箕輪町に住みたいと思ってもらえるようなイベント。」を目指し、盛り上げるために長野県のゆるキャラアルクマ、辰野町のぴっかりちゃん、南箕輪村のまっくん、箕輪町のもみじちゃんに集まってもらえることが決まりました。その他、恒例のゲームコーナー・飲食ブース・特産品販売ブースを出店しました。

当日は天候に恵まれたこともあり、4つのゲームコーナーに多くの子供達があふれ、大集合したゆるキャラが出てくる握手をしたり、写真を撮ったりと多くの子供達で賑わいました。イベントをグループで企画し、運営する難しさや当日の苦勞もありましたが、部員の結束力も高まり、今回のイベント企画・運営を応用すれば自社にも役立つことも出来ると感じました。

当日、また企画にあたり多くの方々のご協力を頂き、有難うございました。



## 補助金・助成金活用セミナー

常任委員 金澤 航

今年度、講習会グループリーダーを務めさせていただき、メンバーで数回にわたり、どのような内容にすれば部員や各企業の成長につながるか等、会議を重ねました。

そして、12月12日に商工連南信事務所南信広域支援センター長の井口公男氏をお迎えし、「補助金・助成金活用セミナー」を行いました。

普段の私達では知りえない補助金・助成金の種類や活用方法の講習をして頂き、今後の私達の仕事を発展させていくうえで大変勉強になり、役に立つ講習会でした。

本事業を通じ、メンバーで意見を出し合い、部員の皆に役立つ内容を考え、計画し実行するという経験ができ、個々のスキルアップにつながったと思います。

「小規模企業持続化補助金」など追い風が吹いている今、今回学んだ事を各企業で有効的に活用するなど、経営者としての心構えも身についたと感じます。



## 青年部研修旅行

常任委員 柴 直樹

3月1・2日にかけて「日本の最先端文化を学び、部員間の交流、親睦を深める」という目的のもと東京へ行ってきました。

日本の中心である東京を巡ることにより、発展し続ける街の活気や活力を直接肌で感じる事ができ、とてもいい刺激になりました。また、1日目の夕食に行ったお店ではとても美味しいお料理を頂いたのですが、美味しいということに増して店員さんの接客が素晴らしい、これぞ「おもてなし」の心を体感することができ、「おもてなし」の心の大切さを改めて感じる事が出来ました。

日頃ではなかなかできない2日間という長い時間、団体行動を共にすることにより、部員同士のより深い繋がりができ、青年部のさらなる結束が出来るのではないかと思いましたが、この旅行を通じて得たことをこれから青年部活動に活かしていきたいと思っています。



## 退任挨拶

部長 山本 勲



2年間青年部長として本会理事として皆様には大変お世話になりました。

青年部は本会の内部組織である事を位置付けた事業展開、そして青年部員は経営者である事を意識付けた事業展開を行って頂きましたが、皆様のご理解・ご協力をいただき、自由に事業を行えた事を深く感謝いたします。

特に50周年という節目の年にあたり大変ではありましたが、多くの方の心に残っていれば幸いです。県青連事業の誘致や県内外事業への積極的参加など当初掲げた事業は概ね達成できました。特に部員増強においては3年連続表彰をいただける大変栄誉な事となりました。その都度会長をはじめ皆様の暖かいご支援、そして青年部に期待する想いを常に感じましたが、部内にこの事を浸透できなかったのが心残りです。

私を含めまだまだ未熟な若者達ですが、あふれるパワーと情熱、そして失敗を恐れない勇気を持ってこれからも箕輪町のため、商工会のため、そして自分自身の成長のために全力で活動していきますので、変わらぬ協力をお願いし退任の挨拶とさせていただきます。

# 工業部会

## 退任挨拶

部会長 向山 敏晴

六年前に理事をお願いし、一期のつもりが二期お世話になり、今期の三年間が過ぎようとしています。最初の三年間は、良く判らないまま、先輩理事の皆さんに教えられ毎日を過ごしていました。今期は毎年事業の計画を立て、実施して来ましたが、会員の皆様のご期待に添えたかどうか不明です。最近では、円安も重なり景気が良くなつたとされていますが、実際に中小企業の我々に取ってまだまだ遠い道だと思っています。会員の皆様には商工会活動に対し多大な御尽力を賜り、ここまで運営出来たことをこの場を借りて厚くお礼申し上げます。我々の任期はもう少して終わりますが、今後とも変わらぬご支援ご尽力をお願い申し上げますと共に、会員皆様方の益々のご発展とご健勝を願って挨拶と致します。



## 視察研修

(株)東信鋼鉄 三澤 智松

工業部会主催による視察研修が行われ、他部会メンバーも交え総勢20名の参加で横浜から東京都内へ出向いて参りました。以前より交流のあったサクシヨン瓦斯機関製作所様への訪問研修を主体に、羽田



空港内にあるJAL機体整備工場やアメリカ軍艦隊及び海上自衛隊保有の艦船を海の上から見学できるクルージングを横須賀港で体験して来ました。戦前の姿を残すサクシヨン様の建物や機械、明治時代の日露戦争を体験した東郷平八郎司令官率いる軍艦三笠の中も見学し、波瀾万丈な時代と歴史の深さを痛感できた研修旅行でした。また、工業部会を越えた皆さんとの交流をはかれた事も有意義でした。

今回の理事改選で6年の任期を無事終了させて頂き、大変素晴らしい経験になりました。長い間お世話になりました。



空港内にあるJAL機体整備工場やアメリカ軍艦隊及び海上自衛隊保有の艦船を海の上から見学できるクルージングを横須賀港で体験して来ました。戦前の姿を残すサクシヨン様の建物や機械、明治時代の日露戦争を体験した東郷平八郎司令官率いる軍艦三笠の中も見学し、波瀾万丈な時代と歴史の深さを痛感できた研修旅行でした。また、工業部会を越えた皆さんとの交流をはかれた事も有意義でした。



## 第19回 「震災対策技術展」横浜

株式会社 JINRIKI

神奈川県は、今後想定される「南海トラフ巨大地震」では、防災対策推進地域、津波避難対策特別強化地域の指定を受け、「首都直下地震」でも緊急対策区域として指定を受けています。

来場された方々は、災害時の緊急避難をどのようにするかなど災害対策に対する意識が高いことを感じました。

弊社商品「JINRIKI」を取り付けた「車いす」を試乗して頂き「車いす」利用者の方も一般の人と同じ速さで避難ができることを多くの企業や行政などに紹介することができました。今後も多くの方々に「JINRIKI」と言う商品を知って頂き災害時だけでなく今まで行くことのできなかつた観光地やレジャー等にも活用して頂ければと思います。



## 女性部

### お気に入りのマイバック作り

副部長 小森 道子



11月25日、お気に入りのマイバック作りを、部員でもあるCoCoaの藤田さんに講師をお願いし、参加者16名で和やかに行いました。  
無地の布バックへ好きな柄のスタンプや綿棒に特殊な絵の具をつけ色付けをして作りました。みんな時間が経つのも

忘れるほど夢中で作成し、お気に入りのバックが出来上がりました。



### フラワーアレンジメント講習会

副部長 手塚 由美

12月18日女性部恒例のフラワーアレンジメント講習会が行われました。



昼の部21名、夜の部24名と大勢の部員さんに参加していただきました。  
講師をみのわ花園・山口さんにお願いし、お正月用のおしゃれなフラワーアレンジメントが出来上がり皆さん嬉しそうでした。

今年、開催場所を松島コミュニティセンター一階に変更したことにより、お花の搬入や持ち帰りが楽になり大変好評でした。



### 役員研修旅行へ

副部長 上田 葉月

1月25日・26日の役員研修では、一日目、アンテナシヨップ「銀座NAGANOJ」へ...



思ったより来場者が多く、二階では軽井沢町の紹介催しがありました。もし箕輪町が出店するとしたら？やり方次第だと思ふけれど、ブランド化にはこれから力を入れて行くと思うので、地道なPRが必要なのかな〜と思いました。  
そして夜は美味しい夕食と素敵なショーを楽しみました。

### 女性部新春交流会

副部長 小松 ちよ子

平成26年度最後の女性部事業であり、今年初めての事業として、2月6日ながた荘にて新春交流会を行いました。

参加者30名は、すわこ八福神さんの落語会で突って突って！元気に新年を迎えました。



持ち寄ったプレゼントをビンゴゲームで上がった順に交換したり、部長とのジャンケン対決で獲得したり、あつ！という間の2時間でしたが、皆さんの笑顔で福を呼び込めたと思います。  
今年も女性部の

二日目は隅田川めぐり、昼食は築地でお寿司を食べながら箕輪町での商売について女性部目線のトーク満載でした。役員の絆も深まった楽しい役員研修は無事に終わりました。



笑顔と元気で1年頑張りましょう!!



「あんなとき」「こんなとき」のための

# 中小・小規模企業向けお役立ち支援施策

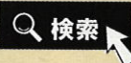
主なものを挙げます。詳しくは、下記「ミラサポ」での検索や気楽に商工会へお尋ねください。

補助金名称	対象支出	補助内容	要件ほか
持続化 (小規模事業者 持続化)	<ul style="list-style-type: none"> <li>チラシ作成／商談会参加 運賃などの経費</li> <li>雇用対策・買物弱者対策 経費</li> </ul>	補助率 2/3 ・ 単独 (上限50万円) ・ 共同 (上限500万円) ・ 雇用 / 買物弱者対策 (上限100万円)	・ (商工会支援による) 「経営計画書」と (商工会作成) 「支援計画書」の提出要
ものづくり (ものづくり・商業・ サービス革新)	<ul style="list-style-type: none"> <li>新商品新サービス開発費用</li> <li>生産プロセス改善費用</li> <li>新販売方法導入費用</li> </ul>	補助率 2/3 (上限1000万円)	事業革新目的
省エネ設備導入 (A 類型)	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助対象機器等購入費</li> </ul>	補助率 1/3 以内、 中小企業・エネルギー 多消費企業 1/2 以内 ・ 1 事業所あたり (上限1.5億円、 下限50万円)	最新モデルかつ、 前モデル比年1%以上の 省エネ性能向上機器類
マル経融資	<ul style="list-style-type: none"> <li>運転資金</li> <li>設備資金</li> </ul>	日本政策金融公庫融資 無担保、無保証、低利 (上限1500万円)	・ 商工会指導歴6ヶ月以上要

「ミラサポ」：中小企業庁運営ポータルサイト、支援施策の詳細確認ができる『施策マップ』が便利



ミラサポ



www.mirasapo.jp

問合せ先 運営事務局コールセンター ナビダイヤル 0570 - 057 - 222

## 新入会員紹介

期間：H26.9.10～現在

部会名	会員名称(業種)	地区
商業	唐沢神主 (神主)	沢
商業	アルネット (不動産)	松島
商業	ユウユウファーム・48"牧場 (酪農)	中曽根
商業	賢人オートサービス (車コーティング)	松島

## 今後の事業予定

次号発行までの現時点での予定です。詳細は追ってご案内いたします。

実施予定時期	事業内容
平成27年 4月	平成27年度第1回理事会(現役員最終)
5月	平成27年度第55回本会通常総会
6月	第2回理事会(新役員初回)、役員研修会
7月	第3回理事会 みのわ祭り参加
8月	会員親睦スポーツ大会(又は9月)
9月	会報みのわ39号発行